

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成28年度第5回定例会
開催日時	平成28年8月24日(水) 18時30分から20時50分まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：野間春二、馬場真由美、中曽根聡、武司一郎、廣田幸雄、松嶋真、糸山時子、瀬川容子、上田幸夫、真鍋五十鈴、呉世蓮 職員：大橋館長、平井事業係長、長谷部分館長、水野分館長、山本分館長
欠席者	委員：石田裕子、古家新一、大橋亮介 職員：鴨志田分館長
議題	(1) 平成28年度第3回定例会の会議録について (2) 報告事項 ①行政報告 ②公民館だより編集室報告 ③都公連関係報告(委員部会関係報告ほか) (3) 審議事項 ①答申の起草について ②事業計画書・事業報告書について (4) 協議・確認事項 (5) 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	平成28年度第5回定例会次第 平成28年度第4回定例会会議録(案) 平成28年度第5回公民館だより編集室会議録(要旨) 中間答申(案)
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> 有り(2人) <input type="checkbox"/> 無し
会議内容	
<p>議題1 平成28年度第4回定例会の会議録について 議事録どおり承認</p> <p>議題2 報告事項</p> <p>① 行政報告(館長)</p> <p>(1) 合築検討部会：公民館と市民会館で共有できる機能は何か、固有の機能は何か話している。公民館固有で持たなければならないのは、田無公民館では視聴覚室、実習室、保育室、印刷室であると考えている。共有できる施設としては会議室等と考えている。</p> <p>委員：同じ施設で有料と無料が混在するのか 館長：そこまでの議論はしていない。 委員：共有できないのではないか。 館長：施設の規模を決めるための議論である。公民館は無料の施設であることを申し述べていきたい。基本プラン策定懇談会の提言を踏まえている。 委員：今後のスケジュールは。 館長：進捗状況による。今月末、また市議会第3回定例会後に部会が開かれるだろう。市民の意見を聞く機会を十分に持つ。</p> <p>② 公民館だより編集室報告 委員：公民館だより編集室会議録に沿って要旨を報告 委員：9月号、10月号の1面記事について。公民館の関わりがにじむとよかったのでは。</p> <p>③ 都公連関係報告</p>	

委員：9月3日（土、午前）委員部会第1回研修を東大和市中央公民館で実施する。50～60人の参加が見込まれている。

1月24日の都大会の4分科会のうち一つを、委員部会で担当する方向。委員部会の第2回研修を兼ねる。

議題3 審議事項

① 答申の起草について

委員：1 諮問の背景、2 主催事業の意義について、3 市民企画事業について、ではないか。そして4（「まとめと課題—公民館と市民との協働をめざして—」、1と呼応する）があるとよい。

2-1これまでの議論、2-2主催事業の目的、2-3国の動き、行政評価、2-4西東京市における実績と今後の展望、という展開だと説得力がある。

委員：起草委員以外のみなさんがどう読んだか、から議論したい。

委員：付箋ワークのまとめ、「地域」の上に矢印があって「社会」ではないか。

委員：この図は教育の構図を図式化しようとしている。主催事業の何を問題にしようとしているのか。

委員：公運審では計画書・報告書について意見を言い合っているが、実践そのものに関わっているという感じを持っていない。公運審が主催事業そのものに関わっているだろうか。計画書に、準備会をしている事業は特記されている。これは事業運営を考えていくのには大事な観点。こういうことは一般行政では普通行われない。公民館ならではの事業づくりであることを浮かび上がらせることが大事。

委員：平成20年の「公民館事業の見直しについて」では的確な整理がされている。

委員：参照するにしても、「やっぱり公民館は大事だ」では浅い。

委員：現状と考え方を混在させない方がよい。

委員：社会教育推進全国協議会の全国集会をひかえているが、西東京市の事例発表が最多である。全国的に注目されていると言える。

委員：職員の性格・役割についても書き込んだ方がよい。

② 事業計画書・事業報告書について

平成28年度公民館主催事業計画書（18件）、平成28年度公民館主催事業報告書（8件）

（事業計画書）

【柳沢】

・講演会「認知症とともに、自分らしく暮らし続けるために」

事務局：「認知症カフェ」という表現は東京老人ホームでは使っていない旨申し添え訂正する。

委員：これからの公民館の役割を考えると地域福祉の視点は欠かせない。支え合いの広がりをしていねいに拾っていくことが、公民館の実績として説得力をもつだろう。

- ・防災訓練（地域・自治会力と一体で）
- ・教養講座～江戸に学ぶ暮らしと健康法の知恵～
- ・あなたはどんな電気を選びますか？——電力自由化入門講座
- ・柳沢寄席

【田無】

・ライフスタイル講座「学ぶ！触れる！感じる！ミャンマーのライフスタイル」

委員：なぜミャンマーか。

事務局：生活スタイルに特徴的な部分があり、取り上げた。

・現代的課題を考える講座 現代の食と暮らしを見つめる

委員：小中学生等若い世代にも届けたい内容である。

- ・防災講座「災害と多文化共生」
- ・利用者懇談会講座「公民館と国際交流～公民館を外から見れば…」

【芝久保】

・地域で創る教育ネットワーク講座 子どもの今を「子どもの貧困」から考える

・文学芸術講座 はじめての茶道講座

【谷戸】

- ・子ども向け多文化共生講座「ブラジル・香港・イギリスをみつめる」

委員：この3国の関係は？

事務局：身近な3国を選んだ。

- ・乳幼児をもつ母親のための講座 「しあわせ子育て始めませんか？」
- ・谷戸の自然と歴史・文化を学ぶ講座Ⅱ「始動！紫草復活プロジェクト」

【ひばりが丘】

- ・親子対象講座「グローバル教育ってなに？国際人になるための始めの一步」
- ・教養講座Ⅱ ひも結びで小物づくり

委員：保育があってもよかったのでは？

事務局：現在は、若い子どもを持つ女性に必要な学習内容に保育をつけるという考え方に立っている。

委員：孤立しがちな状況の高齢者にもよい講座である。

- ・高齢者の課題を考える講座 介護保険について学ぼう！～今から知っておきたいあれこれ～

【保谷駅前】

- ・若者の生き方考える講座Ⅱ 自分のトリセツ（取扱説明書）研究講座
- ・食育講座「冬の薬膳」

委員：担当者が自分の中で考えた講座と、企画からいろいろな人に話を聞いた講座とがある。ぜひ地域のいろいろな人と話をして企画してほしい。

(報告書)

【田無】

- ・第10回田無公民館まつり・公民館主催事業「歌声コーナー」
- ・第11回人形劇フェスタ in 西東京

【谷戸】

- ・子ども体験講座「夏休み！豊の講座」
- ・美術講座「ルノワールの世界」
- ・谷戸の自然と歴史・文化を学ぶ講座「夏の生きもの観察とセミの羽化観察」

【ひばりが丘】

- ・親子対象講座「働くお父さん、お母さんと作る動くおもちゃ」

事務局：「西東京の教育」に紹介記事が出る旨の記載は削除する。

- ・こわーいお話を聞く会

【保谷駅前】

- ・地域課題を考える講座 困難を抱える若者を支える“場”をつくろう

議題4 協議・確認事項

館長：市ホームページが9月よりリニューアルされる。会議録に加えて会議資料も掲載していく市の方針である。現状の全部を掲載することは困難であり、資料の様態を協議いたしたい。

委員：なんらかの形で、現在の形で委員に開示して会議に臨めるようにしてほしい。

館長：会議の円滑な進行のため、また調査が必要な場合もあるため、事前にいただける質問はメール等で柳沢公民館にいただきたい。

委員：計画書・報告書の位置付け、審議事項であることの意味など、時間をかけて話し合うことを提案する。

事務局：来年度、公共施設予約システムが更新される。これに合わせて利便性の向上、コスト削減もはかりたい。1日4区分、2回抽選を1回に、といった選択肢もあり得る。

委員：24時間対応も考慮されたい。

事務局：利用者懇談会の日程を申し上げる。芝久保：9月3日（土）10：00～ ひばりが丘：9月10日（土）10：00～ 谷戸：9月17日（土）10：00～ 柳沢：9月17日（土）14：00～ 田無：9月30日（金）14：00～ 保谷駅前：10月1日（土）10：00～

館長：台風被害を報告する。柳沢の印刷室で雨漏り。田無の2、3階ベランダ部分の天井の一部が崩落した。

議題5 事務連絡及び情報交換

事務局：障がい者学級のあり方について検討している。現状の課題をどうするか、から議論する必要があると感じている。

委員：次回は文書で報告されたい。

次回の日程について

平成28年度第6回定例会

9月28日（水）18時30分～

於：柳沢公民館 第1会議室